



パワールファ用 IIXIL 積雪前枠・積雪カバー・自在垂木掛け 取付け説明書

●この説明書について

・必ず取付けされる方にお渡しください。

※  内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本製品施工の際はテラス本体に同梱の取付け説明書を併せてご使用ください。

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。

冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

・それぞれの地域に対応した積雪前枠をお選びください。

特殊地域1500タイプ→耐えられる積雪量の目安50cm相当
 [1500N/(153.0 kgf/m²)]

特殊地域3000タイプ→耐えられる積雪量の目安100cm相当
 [3000N/(305.9 kgf/m²)]

・積雪前枠は、1階のみに設置可能です。

・自在垂木掛けは必ず自在桁と併用して施工してください。

・他社商品と組合わせて設置しないでください。

・崖っぶりなどの高低差のあるところには設置しないでください。

●躯体への固定

・タッピンねじは柱・間柱・胴差などの構造材に必ず止めてください。

躯体位置がわからない場合、および躯体が強度保持できない場合は取付けないでください。

・躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。

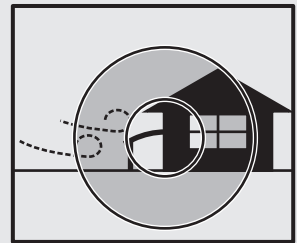
・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。

●部材の固定

・組立てねじ・ボルトは必ず指定のものを使用してください。又、使用中ゆるまないように締付けてください。

●取付け上について

・みだりに改造・変更をしないでください。



▲ 注 意

※製品腐食のおそれがありますので下記事項をお守りください。

●絶縁処理

・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。

※水漏れのおそれがありますので下記事項をお守りください。

●シーリングについて

・シーリングは指定個所に必ず行ってください。

・外壁の上から部材を取付ける場合は、シーリング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。

■取付け上のお願い

●水平・垂直は水準器などで正確に出してください。

●取付けは専門業者が行ってください。

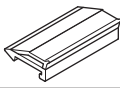
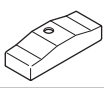
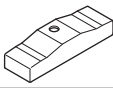
●当社指定の付属品以外は取付けないでください。

●取付け時は必ず足場を設けてください。

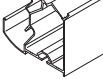
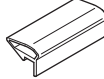
●前枠の内観右側にブランドラベルが張ってあります。間口切詰めをする際には、ブランドラベルがなくならないようにしてください。

■ 梱包明細表

● 積雪前枠セット(F型)

積雪前枠(F型)	垂木掛けB	雪除け(F型)	グレチャン	後付けビード	屋根カバー端部 キャップ(上止め用)	屋根カバー端部 キャップ(下止め用)	その他明細
							・ナベドリルねじφ4×10

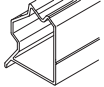
● 積雪前枠セット(RB型)

積雪前枠(RB型)	垂木掛けB	雪除け(RB型)	グレチャン	後付けビード
				

● 積雪前枠連結材セット(F型)

積雪前枠スリーブ (F型)	連結用積雪 前枠カバー	その他明細
		・トラスタッピンねじ (3種)φ4×12 ・ナベドリルねじφ4×13

● 積雪前枠連結材セット(RB型)

積雪前枠スリーブ (RB型)	連結用積雪 前枠カバー	その他明細
		・トラスタッピンねじ (3種)φ4×12 ・ナベドリルねじφ4×13

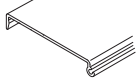
● 積雪前枠端部部品セット(F型)

積雪前枠端部キャップ (F型 右用)	積雪前枠端部キャップ (F型 左用)	垂木掛け端部キャップ (右用)	垂木掛け端部キャップ (左用)	垂木掛け端部キャップ (下止め 右用)	垂木掛け端部キャップ (下止め 左用)	その他明細
						・トラスタッピンねじ (3種)φ4×12 ・ナベドリルねじφ4×13 ・取付け説明書(本体) ・取付け説明書(積雪オプション)

● 積雪前枠端部部品セット(RB型)

積雪前枠端部キャップ (RB型 右用)	積雪前枠端部キャップ (RB型 左用)	垂木掛け端部キャップ (右用)	垂木掛け端部キャップ (左用)	その他明細
				・すき間ふさぎ材 ・トラスタッピンねじ (3種)φ4×12 ・ナベドリルねじφ4×13 ・取付け説明書(本体) ・取付け説明書(積雪オプション)

● 積雪カバーセット

積雪カバー


● 積雪カバー取付け材セット

積雪カバー取付け材A	積雪カバー取付け材B	その他明細
		・ナベドリルねじφ4×13 ・取付け説明書(積雪オプション)

● 自在桁前枠積雪カバー取付け材セット

自在桁前枠積雪 カバー取付け材	その他明細
	・ナベドリルねじφ4×13 ・取付け説明書(積雪オプション)

● 自在垂木掛けセット

自在垂木掛け	自在垂木掛け 中間アタッチ	自在垂木掛け 端部アタッチ	その他明細
			・目隠しシール ・止水パッキン ・トラス小ねじ(先付け)φ4×8 ・ナベドリルねじφ5×19 ・十字穴付き六角タッピンねじ (1種)φ6×70 ・平ワッシャー-M6用

● 自在垂木掛け端部部品セット(F・L用)

自在垂木掛けキャップ (F型 右用)	自在垂木掛けキャップ (F型 左用)	その他明細
		・自在垂木掛け止水パッキン(F型用) ・取付け説明書(積雪オプション)

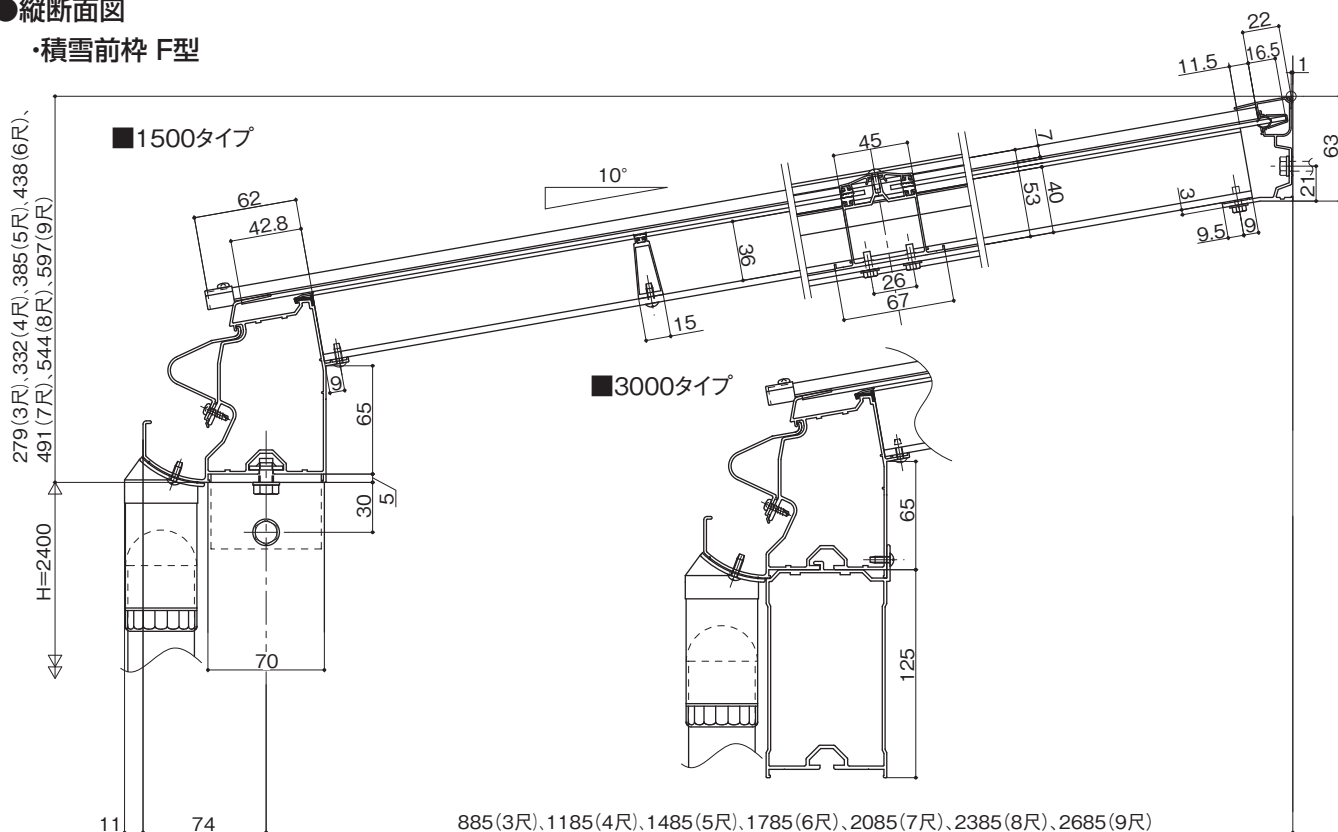
● 自在垂木掛け端部部品セット(RA・RB用)

自在垂木掛けキャップ (R型 右用)	自在垂木掛けキャップ (R型 左用)	その他明細
		・自在垂木掛け止水パッキン(R型用) ・取付け説明書(積雪オプション)

■納まり図

●縦断面図

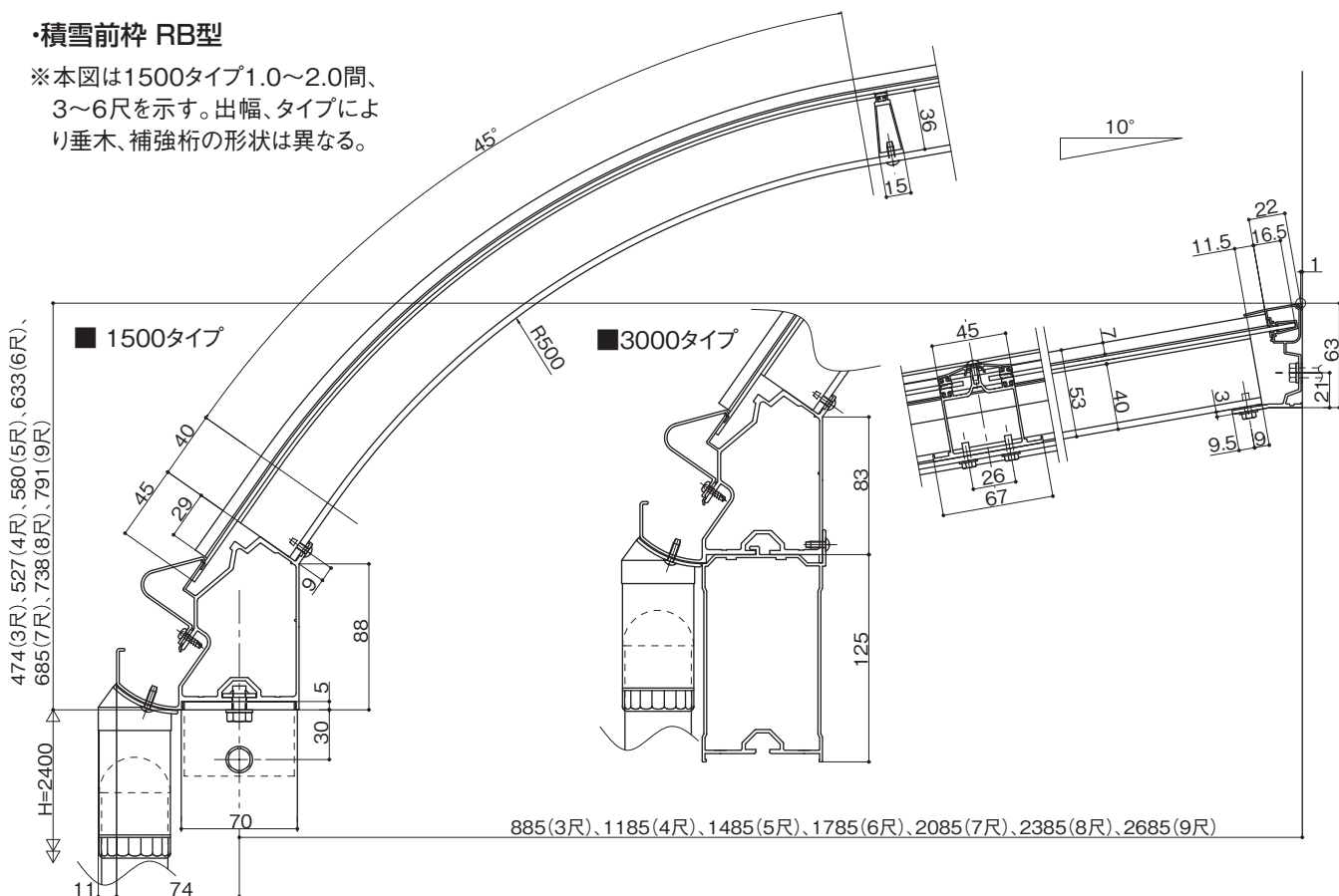
・積雪前枠 F型



※本図は1500タイプ1.0～2.0間、3～6尺を示す。出幅、タイプにより垂木、補強桁の形状は異なる。

・積雪前枠 RB型

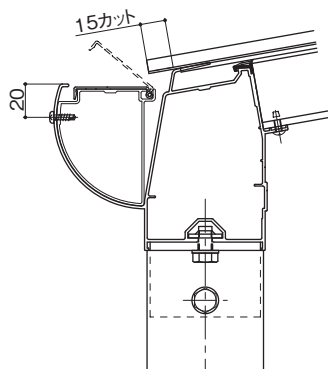
※本図は1500タイプ1.0～2.0間、3～6尺を示す。出幅、タイプにより垂木、補強桁の形状は異なる。



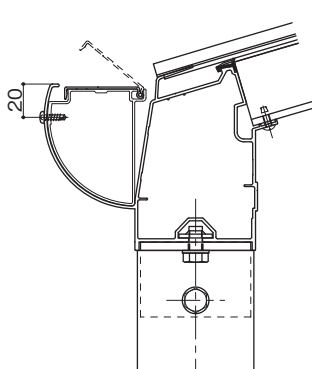
■納まり図

・積雪カバー

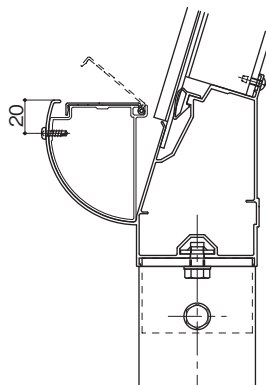
■ F型



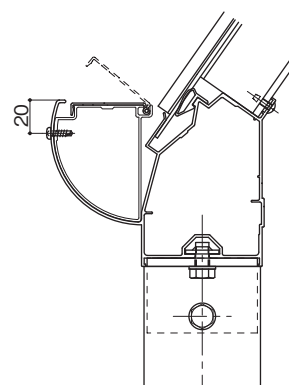
■ L型



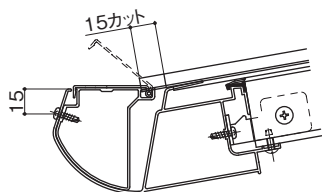
■ RA型



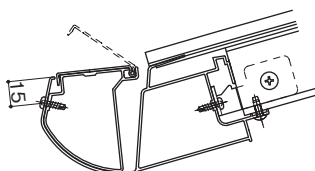
■ RB型



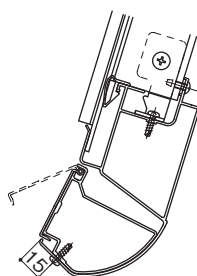
■自在桁専用前枠 F型



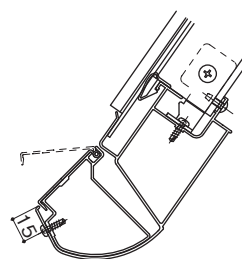
■自在桁専用前枠 L型



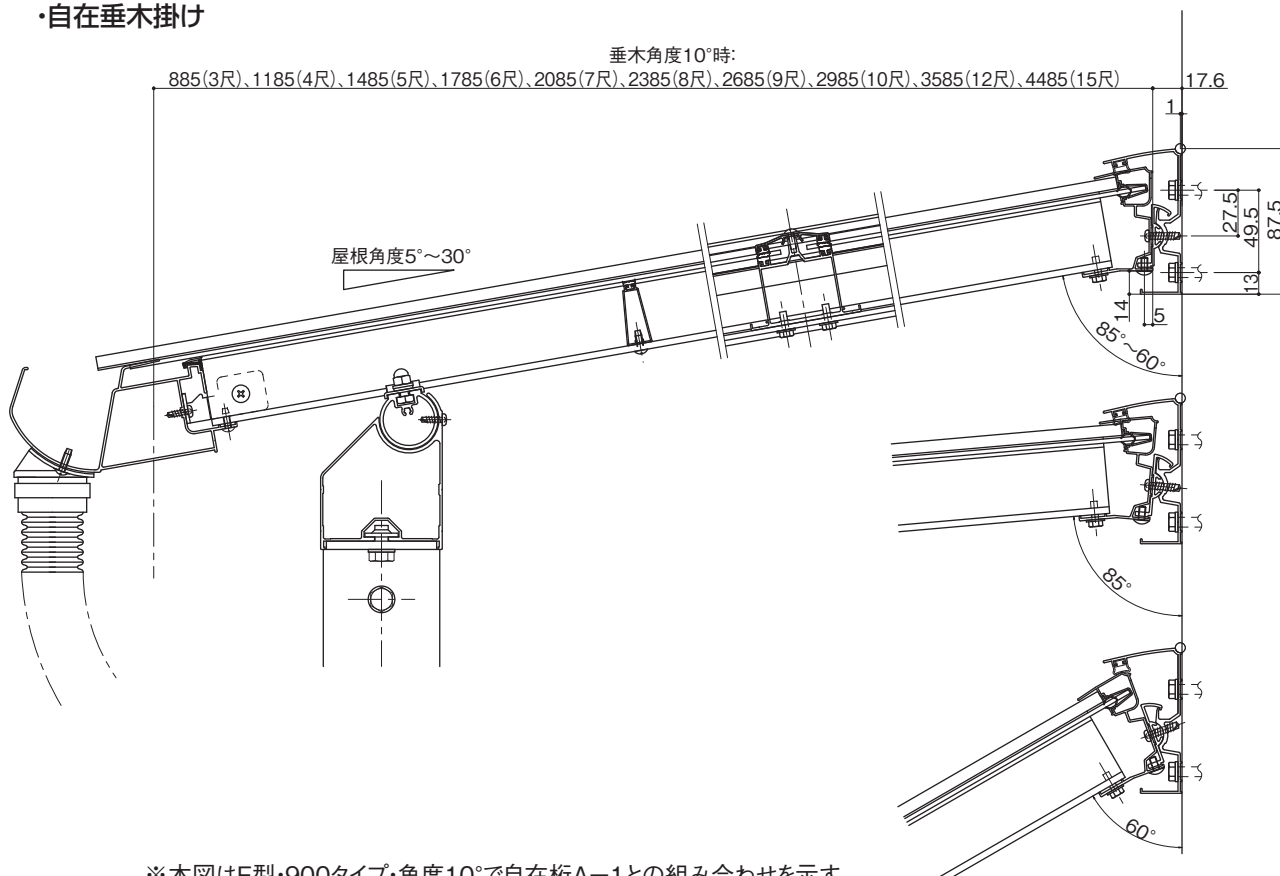
■自在桁専用前枠 RA型



■自在桁専用前枠 RB型



・自在垂木掛け

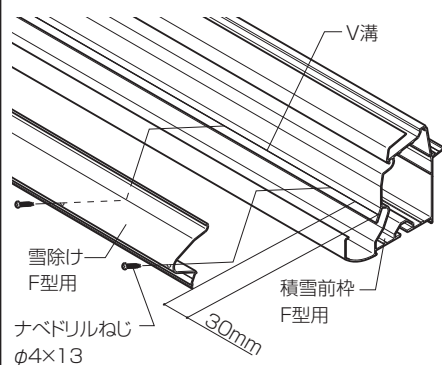


※本図はF型・900タイプ・角度10°で自在桁A-1との組み合わせを示す。
出幅・タイプにより自在桁、前枠、垂木の形状は異なる。

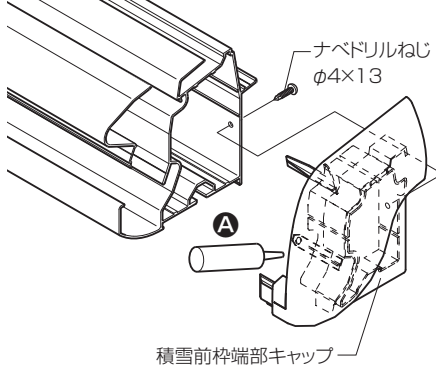
積雪前枠仕様

■取付け順序

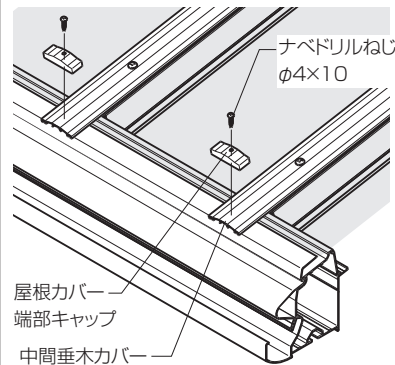
①雪除けの取付け



②積雪前枠端部キャップの取付け



③屋根材カバー端部キャップの取付け(F型のみ)

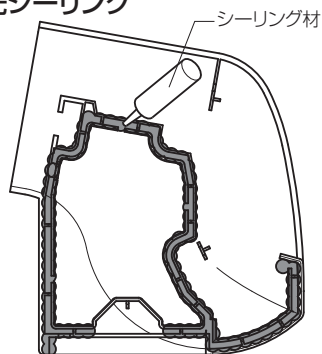


■シーリング箇所

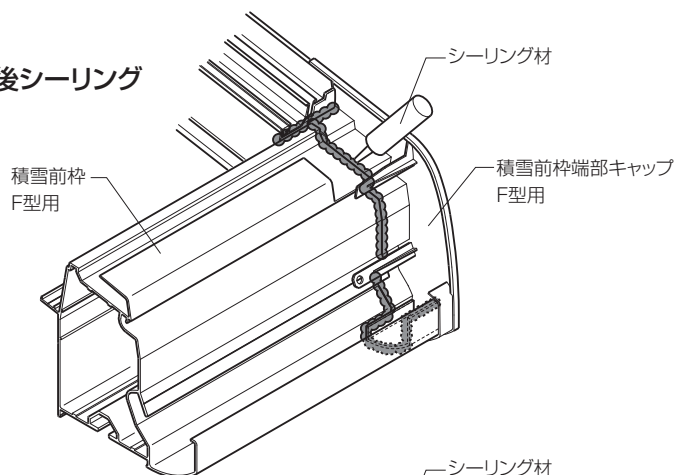
A

●積雪前枠端部キャップ(F型)

・先シーリング

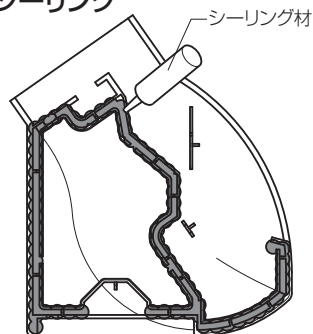


・後シーリング

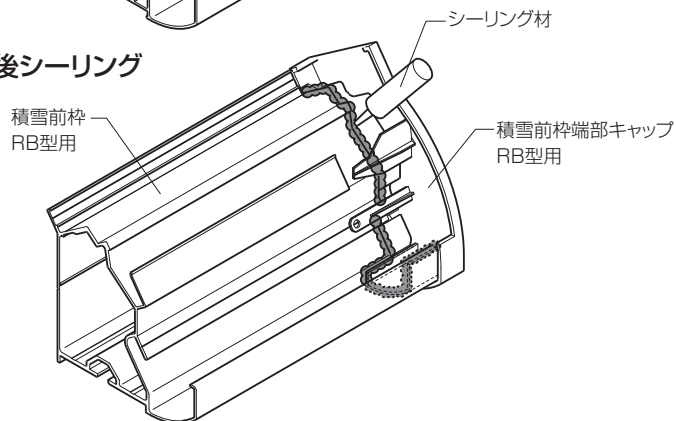


●積雪前枠端部キャップ(RB型)

・先シーリング

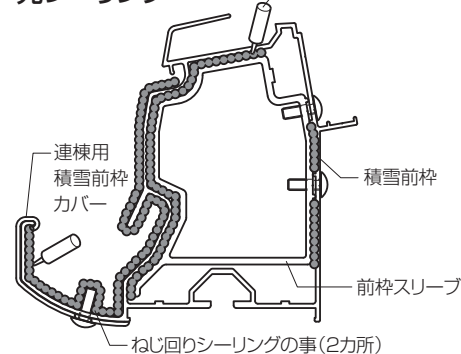


・後シーリング

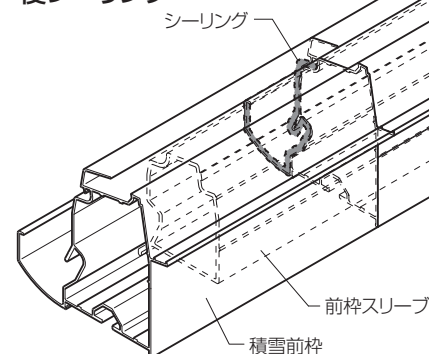


B

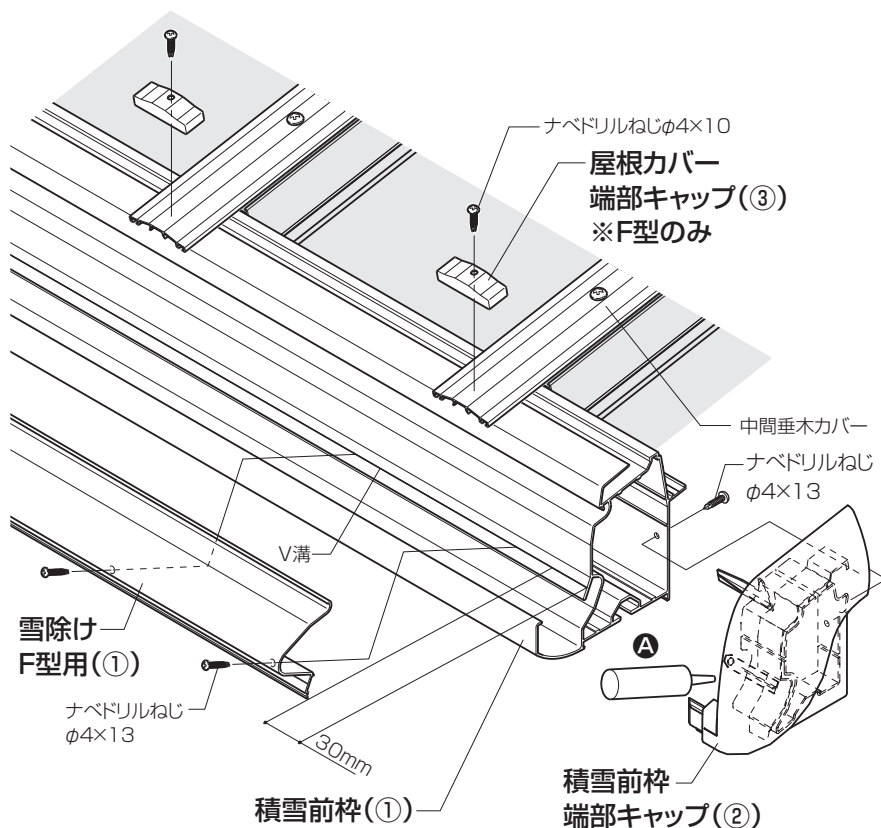
・先シーリング



・後シーリング



■構造説明図

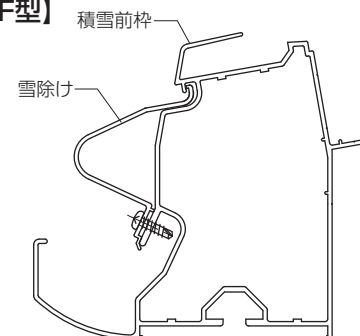


ポイント

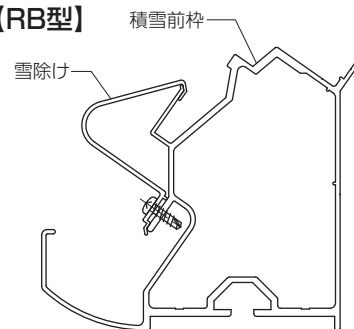
■雪除け取付け断面図

●雪除けは断面図のように積雪前枠に引っ掛かっていることを確認し、取付けてください。

【F型】



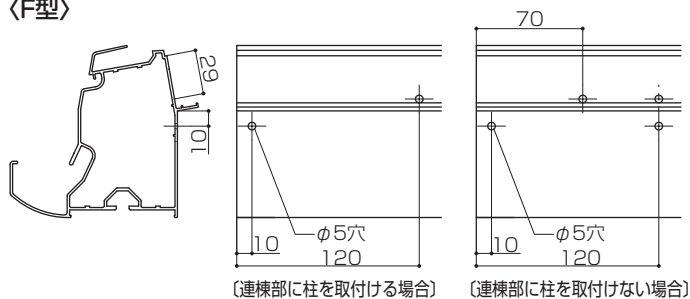
【RB型】



■連棟の場合

①積雪前枠の加工

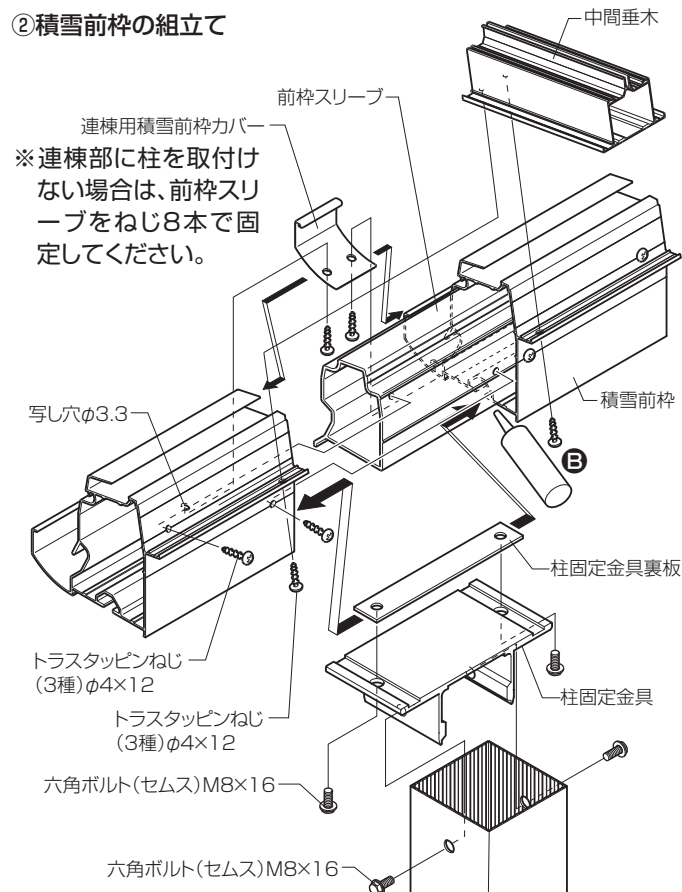
〈F型〉



〈RB型〉



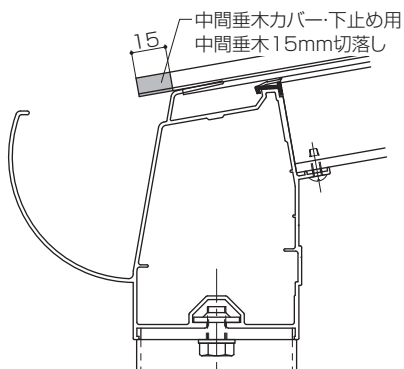
②積雪前枠の組立て



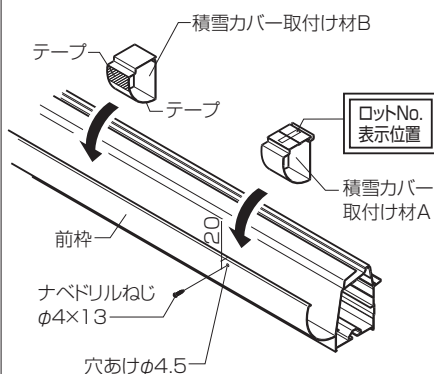
積雪カバー仕様

■取付け順序

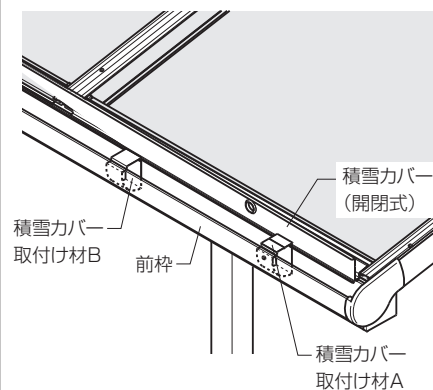
① 中間垂木カバーの切断(F型のみ)



② 積雪カバー取付け材の固定



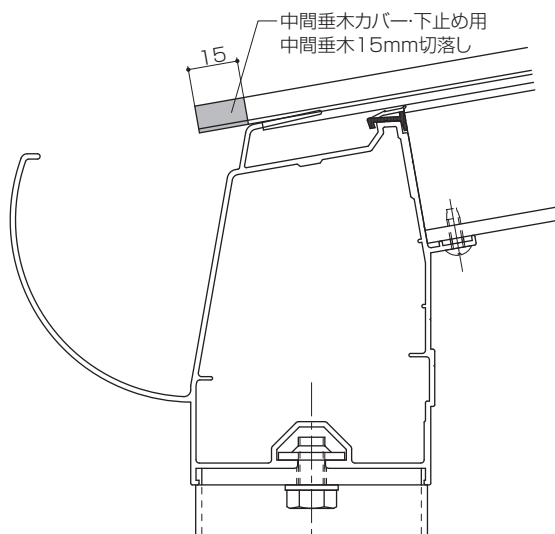
③ 積雪カバーの取付け



■取付け前の準備

■屋根材カバーの切断(F型のみ)

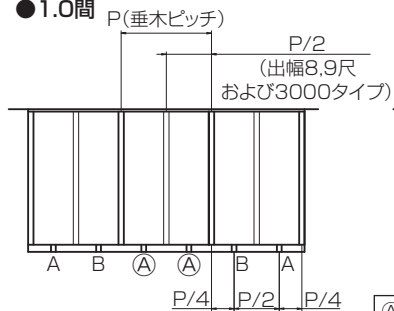
※F型の「中間垂木カバー」、「下止め用中間垂木」の先端を15mm切り落としてください。



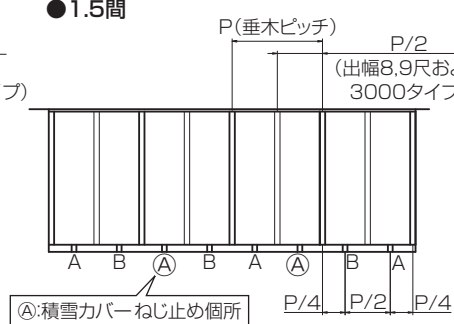
■構造説明図

■積雪カバー取付け材の固定位置

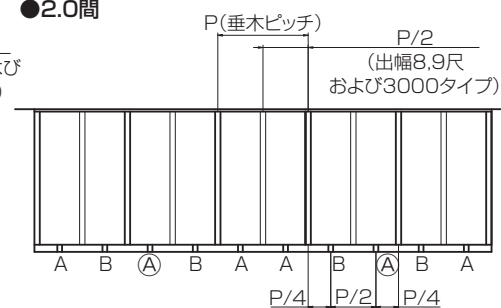
●1.0間



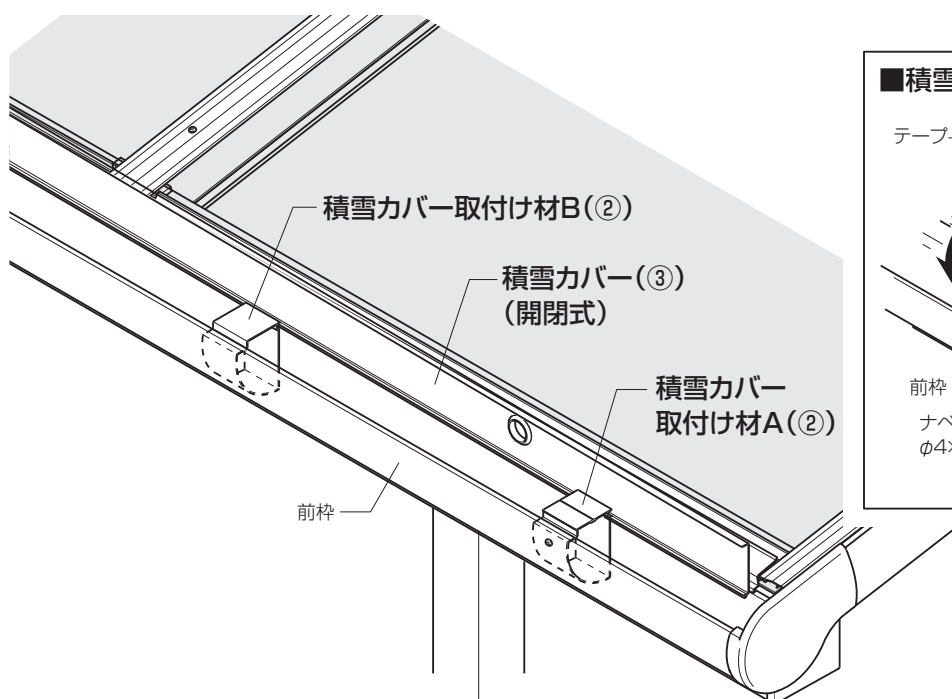
●1.5間



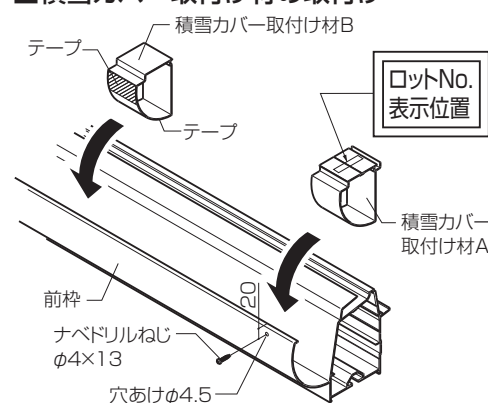
●2.0間



※自在桁専用前枠の場合は、すべて積雪カバー取付け材Aとなります。



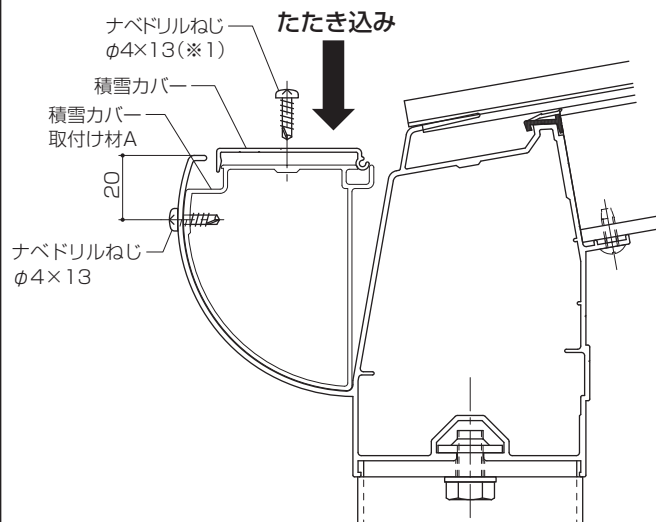
■積雪カバー取付け材の取付け



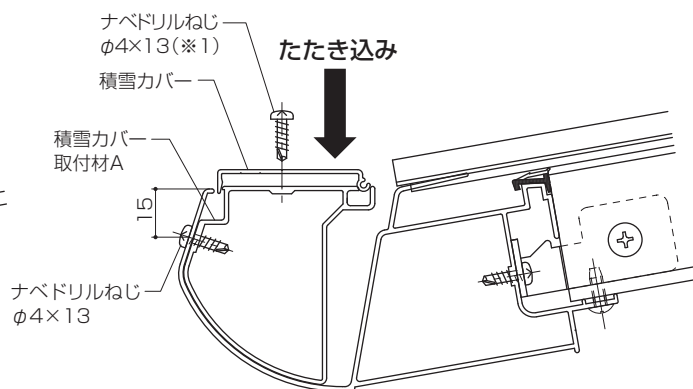
■積雪カバーの取付け

※積雪カバー取付け後、取付け材Aの部分をプラスチックハンマーなどで軽くたたき込んでください。

※積雪カバー取付け材のA印の位置で積雪カバーをねじで固定してください。(※1)



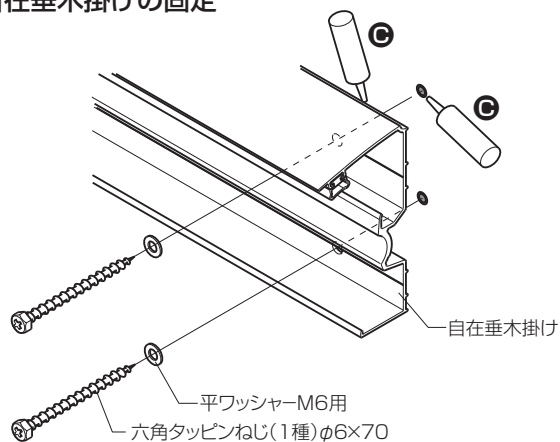
【自在桁専用前枠の場合】



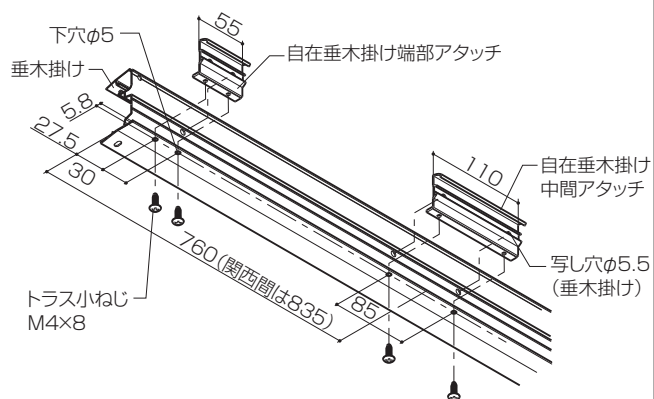
自在垂木掛け仕様

■取付け順序

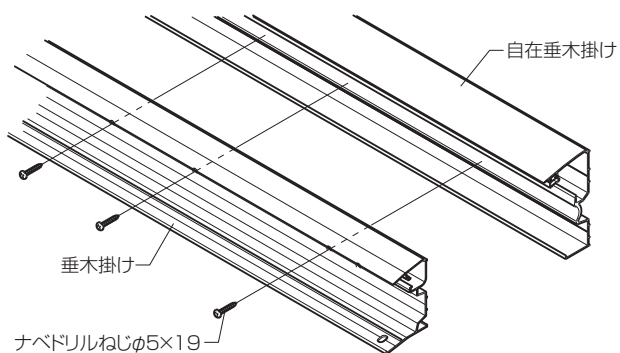
①自在垂木掛けの固定



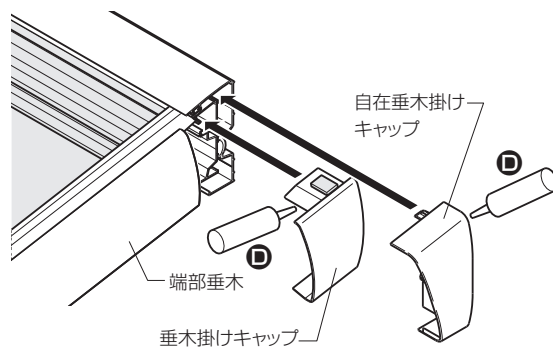
②自在垂木アタッチメントの取付け



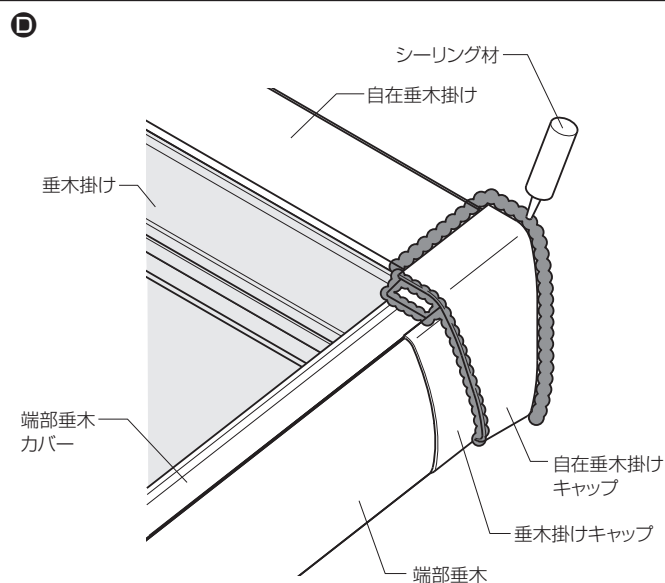
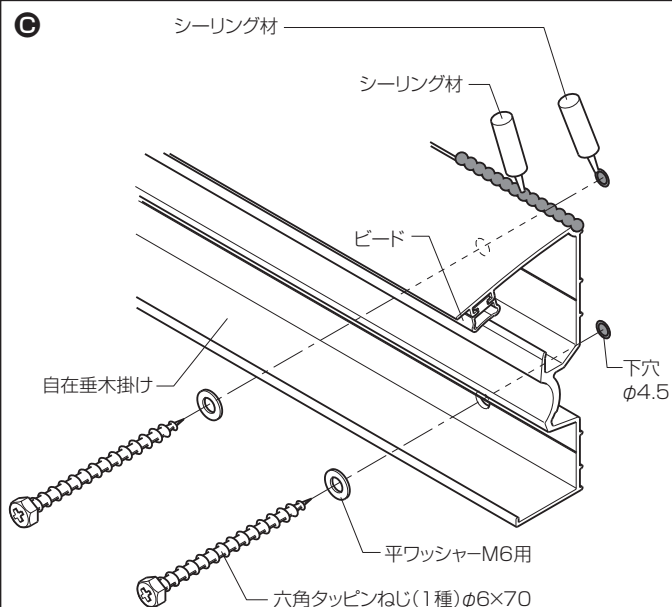
③垂木掛けの取付け



④キャップの取付け



■シーリング箇所



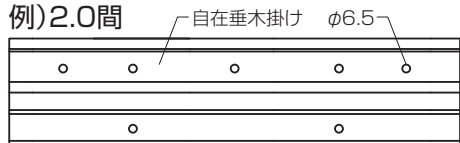
※垂木掛けキャップのシーリングは本体の取付け説明書を参照してください。

■構造説明図

ポイント

- 躯体の柱および間柱の位置に合わせてV溝の位置に $\phi 6.5$ の穴をあけて等間隔で固定してください。

例) 2.0間

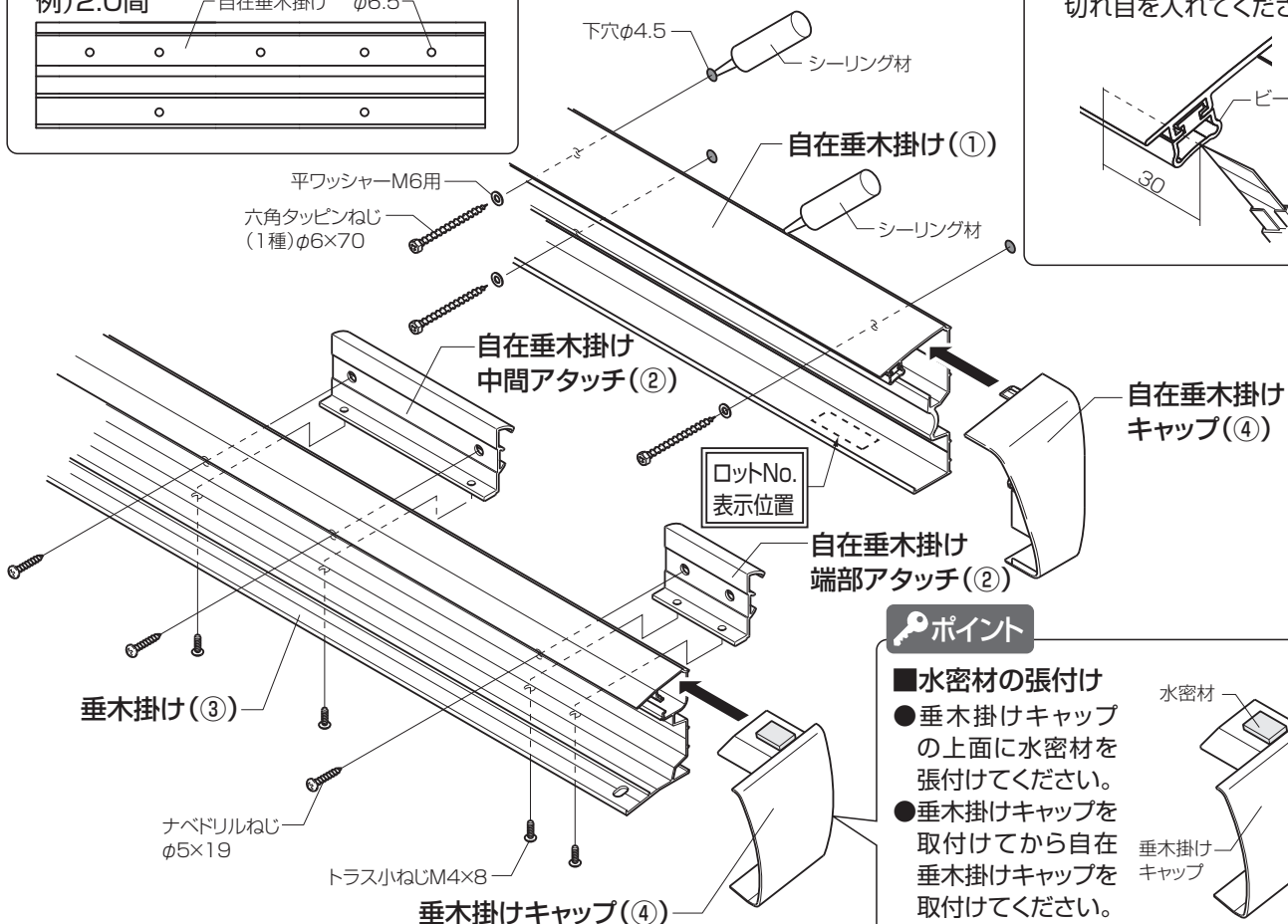
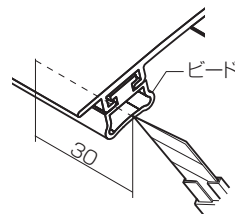


■六角タッピンねじ $\phi 6 \times 70$ 固定数

	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
上	3	4	5	6	7
下	1	2	2	3	3

ポイント

- キャップ取付けのため、ビード両端に30mmの切れ目を入れてください。



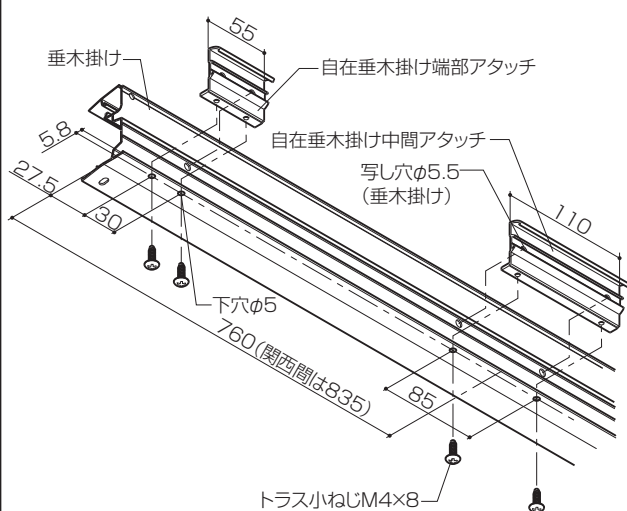
ポイント

■水密材の張付け

- 垂木掛けキャップの上面に水密材を張付けてください。
- 垂木掛けキャップを取付けてから自在垂木掛けキャップを取付けてください。

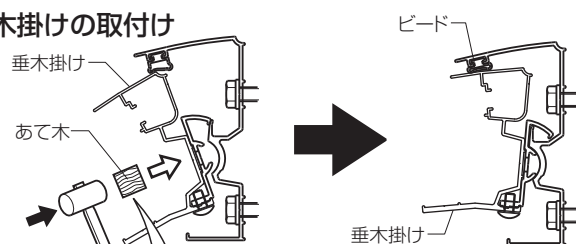


■自在垂木掛けアタッチの取付け



※ 自在垂木掛け端部アタッチの外側の穴は写し穴が不要です。

■垂木掛けの取付け

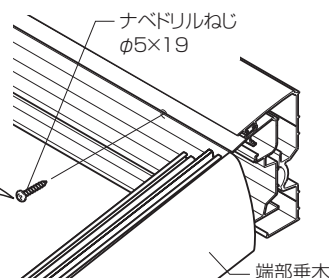


ポイント

- 自在垂木掛けアタッチを取付けている部分をあて木などを使用して「パチッ」と音がするま押し込み、垂木掛けが可動するか確認してください。

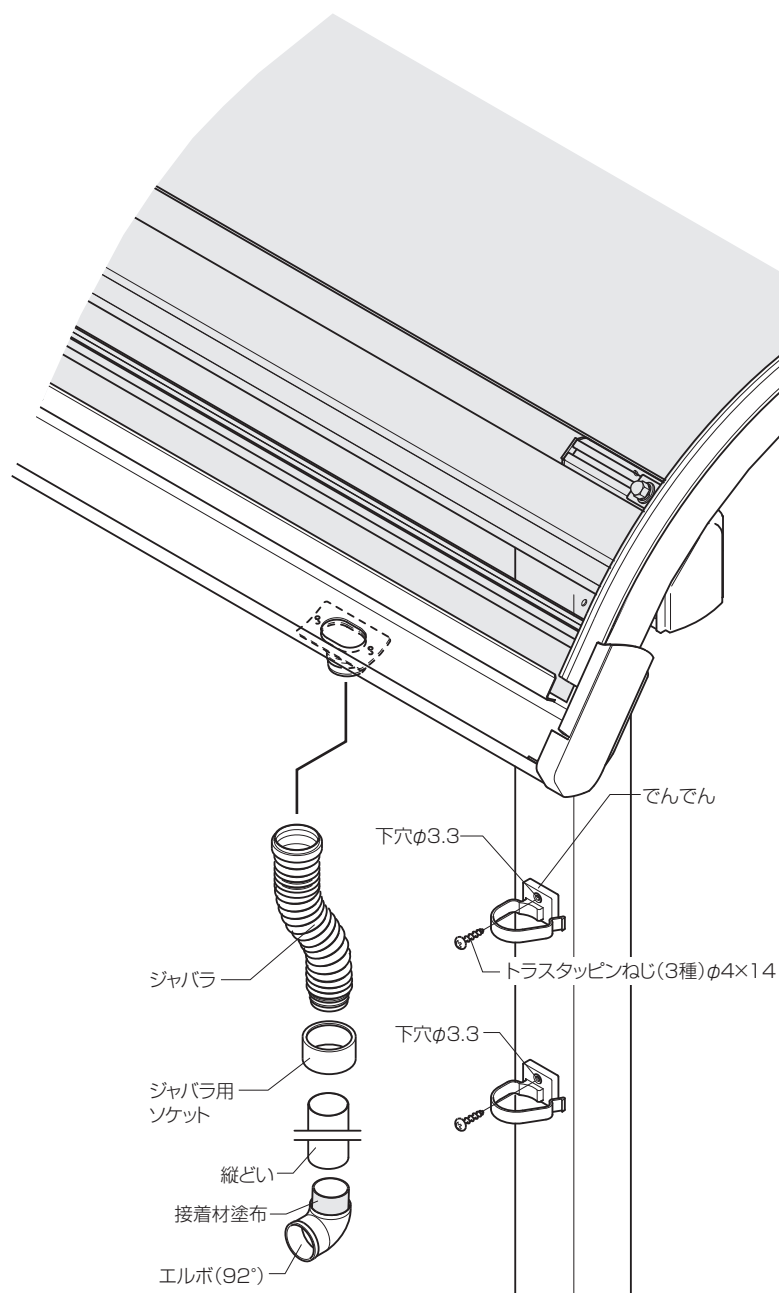
ポイント

- 端部垂木を取付け、屋根角度が決定後、ナベドリルねじ $\phi 5 \times 19$ で固定してください。



■雨樋の取付け

※自在垂木掛けの場合、ドレンエルボが使用できないのでジャバラを使用してください。



※柱の取付け位置によってジャバラが1本では足りない場合は、2本連結して取付けてください。

